

社団法人京都犯罪被害者支援センター

平成21年度事業報告（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

広報啓発事業

- * 会報の発行（5月、12月、3月の年3回各2000部）
- * ミニカレンダー作成5000部
- * リーフレットの作成3000部
- * ホームページ 5月、7月、10月、11月、1月、3月の6回更新。
アクセス：4600件／年 10月にリニューアル
- * ピンバッジ製作 2000個
- * K B S ラジオキャンペーン 11／27
- * 京都市広報ラジオ番組 10月中4回放送（犯罪被害について）
- * 「地下鉄かわらばん」にポスターを掲出 烏丸線7箇所、東西線1箇所

- * 日本財団の助成による「犯罪被害者支援活動の活性化支援」事業
 - ・ステッカーを製作し、市バス全車（5月6月）、地下鉄烏丸線全車（8月）に掲出
 - ・地下鉄烏丸線5編成の先頭車・最後尾車に連合広告掲出（5月から1年間）
 - ・「京都市沿線だより」広告を市バス、地下鉄に掲出（9月、10月、11月）
 - ・大型（B1）ポスターを製作し地下鉄烏丸線全駅に掲出 11／20～12／3

- * 第10回犯罪被害者支援京都フォーラムの開催
 - 日時：平成22年1月30日 13：00～16：00
 - 場所：平安会館1階「平安」
 - 主催：（社）京都犯罪被害者支援センター
 - 後援：京都府、京都市、京都府警察本部、京都弁護士会
 - 参加：100名
 - 内容：基調講演「被害者参加制度における民間支援団体の役割」
京都地方検察庁検事 奥谷成之氏
 - パネルディスカッション：
 - 遺族 2名
 - 弁護士 細川治氏
 - 検事 奥谷成之氏
 - 京都犯罪被害者支援センター副理事長 山下俊幸